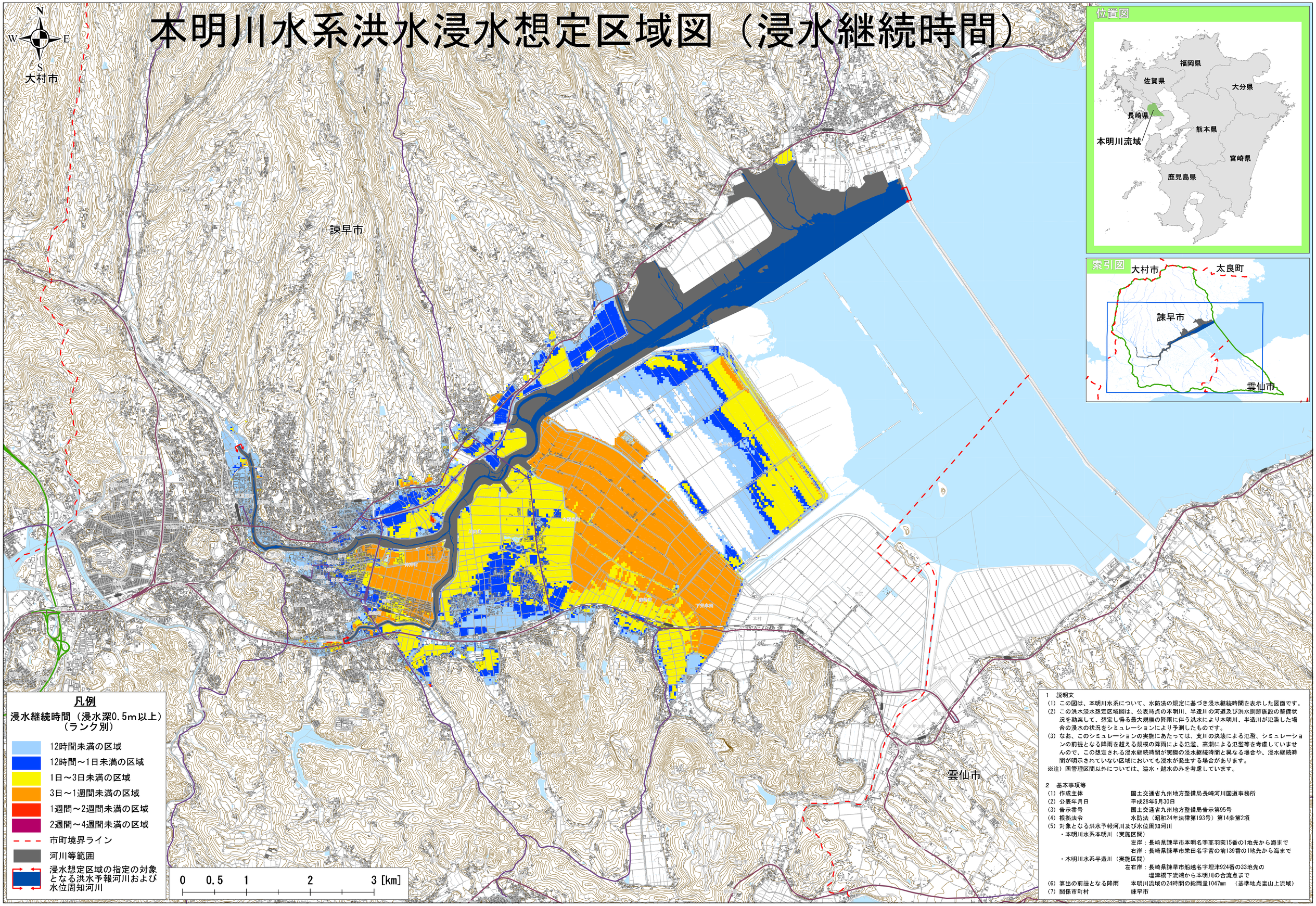
本明川水系洪水浸水想定区域図（浸水継続時間）



1　説明文

（1）この図は、本明川水系について、水防法の規定に基づき浸水継続時間を表示した図面です。

（2）この洪水浸水想定区域図は、公表時点の本明川、半造川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により本明川、半造川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

（3）なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮による氾濫等を考慮していませんので、この想定される浸水継続時間が実際の浸水継続時間と異なる場合や、浸水継続時間が明示されていない区域においても浸水が発生する場合があります。

※注）国管理区間以外については、溢水・越水のみを考慮しています。

2　基本事項等

（1）作成主体	国土交通省九州地方整備局長崎河川国道事務所
（2）公表年月日	平成28年5月30日
（3）告示番号	国土交通省九州地方整備局告示第95号
（4）根拠法令	水防法（昭和24年法律第193号）第14条第2項
（5）対象となる洪水予報河川及び水位周知河川	
・本明川水系本明川（実施区間）	
	左岸：長崎県諫早市本明名字富羽突15番の1地先から海まで
	右岸：長崎県諫早市栄田名字宮の前139番の1地先から海まで
・本明川水系半造川（実施区間）	
	左右岸：長崎県諫早市船越名字埋津924番の33地先の埋津橋下流端から本明川の合流点まで
（6）算出の前提となる降雨	本明川流域の24時間の総雨量1047㎜　（基準地点裏山上流域）
（7）関係市町村	諫早市

国土交通省 九州地方整備局 長崎河川国道事務所